

広島県災害対策本部員会議（第1回）

知事コメント

- 現在、広島市と廿日市市に土砂災害警戒情報が発表され、広島市には避難勧告、廿日市市には避難指示と避難勧告が発令されています。
今後も昼前にかけて局地的に非常に激しい雨になる恐れがあることから、土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫に嚴重な警戒が必要です。
- 本部員には、緊張感を持ち、市町や防災関係機関と連携を密にするとともに、迅速な対応ができるよう、万全の体制を確保してください。しっかり対応を行い、人命第一に努めていただきたい。
- 市町におかれましても、大雨の範囲が拡大することで、さらに避難情報の発令、避難所開設、実際の避難ということになる可能性があります。万全の体制の確保したうえで、迅速で的確な対応をお願いします。
- 県民の皆様には、引き続き、大雨に伴う河川の氾濫や土砂災害に警戒が必要となります。
- すでに避難指示や避難勧告が発令されている地域で、避難することが危険な状況となった場合には、自宅の最上階へ退避するなど、身の安全を確保するための行動をとってください。
- 今後、他の地域でも、避難情報が発令されることがあります。
気象情報や、市町からの避難情報に十分注意してください。
警戒レベル3では、高齢者など避難に時間を要する方は、避難していただくこととなります。それ以外の方は避難の準備を進めてください。
警戒レベル4で避難勧告、避難指示では、全員避難していただくこととなります。避難経路の状況に注意して、早めの適切な避難行動をお願いします。
- これまで、災害時に避難した人は、まわりの人が避難したからという方がほとんどでした。
「あなたが避難することが、みんなの命を救うことにつながります」
地域で声を掛け合って、早めに適切な避難をしてください。
特に、高齢者の方や避難に時間を要する方などは、避難の手段などを事前にご家族や周囲の方々と話し合ってください。